

厳しい冬の寒さが和らぎ、木々の蕾も膨らみ始める季節となりました。本日は私たち卒業生のためにこのような素晴らしい式を挙げていただきありがとうございます。また、ご多忙の中ご出席くださいました御来賓の皆様、校長先生をはじめとする先生方、保護者の皆様、在校生の皆さん、卒業生一同、心より御礼申し上げます。

思い起こせば中学校での三年間という時間は長いようでとても短いものでした。これまでを振り返ると、今でもあの頃の思い出が鮮やかに思い浮かんできます。

新しい制服に身を包み入学した当時は、中学校で見えるもの全てが大きく感じ、必死に背伸びをしながらがむしやりに頑張っていました。行事の際には活躍している先輩たちの姿に憧れを抱き、自分たちの目指す目標だと感じました。また部活動では、先生や先輩方にたくさんのことを教えていただき、何とか追いつけるようにと頑張ってきました。

そんな僕たちもすぐに二年生になり、先輩と呼ばれるようになりました。後輩を引っ張る立場になると、今までより中学生としての自覚を持つようになりました。そして、チームをまとめることの難しさを実感し、先輩方の偉大さを知ることとなりました。

そして三年生になると、最高学年として自分の行動に対して自分で責任を持たなければいけないという自覚を持ちました。また、テストでも良い点を取れるようにしようという意識がより芽生えてきました。

四月、貴重な体験をし、学びを深めることができた東京への修学旅行。ドイツ・ニールランドで友達と仲を深めたりスカイツリーの構造を聞いたり、お土産を買ったりと、それぞれが楽しみ、実りのある修学旅行にできたと思います。テキパキと行動し、自由行動の時間を追加していただけただけ時には、僕たちも成長したなと感じました。

五月、学年をまたいで一つになった運動会。どうすれば勝つことができるのかを考えながら、クラスで意見を出し合い練習に取り組みました。当日は、初めての行事を楽しんでいる一年生と、経験を活かし取り組む二年生と共に、声を張り上げて応援し、盛り上がることができました。また、学年種目の綱引きで、保護者の皆さんと勝負できたことが、特に印象に残っています。保護者の皆さんに負けないように、全力を尽くして綱を引き終えた後の手の痛みは、今でも覚えています。終わった後は、充実感でいっぱい、自然と笑顔があふれてきました。

十月、全員で力を出し合い、一つになれた文化祭。合唱の練習を始めた時は、歌声が小さかったり、なかなか揃わなかったりしていました。ですが先生方から指導していただき自分たちでも課題を出し合い改善することで、文化祭当日はとても素敵なお合奏となりました。みんなで協力し、より良いものを作り上げる工程は大変なこともありましたが、学級が一つになる実感を持ってました。

十一月に入ってから、受験が近づいてきたプレッシャーを感じ始めていました。緊張感が増してくる中、希望の進路を実現するためにも努力していました。

私たちはこの三年間辛かったことや大変だったこともありましたが、それらを乗り越えることができたのは、多くの人の支えがあったからだと思います。そばに寄り添い悩み事や進路について真剣に相談に乗ってくれ、日々勉強を教えてくださいました先生方、ありがとうございます。教えていただいたことはこれからも忘れずに生きていきます。

在校生の皆さん、私たちを頼り、慕ってくれてありがとうございます。皆さんのおかげで先輩としての自覚を持つことができました。三年間という期間は皆さんが思っているよりあっという間です。後悔のないよう過ごしてください。

三年生のみんな、今まで楽しかったことや大変なこともあったけど九年間一緒に過ごさせて楽しか

った。みんなと出会えてよかったです。これからはそれぞれの道を歩むことになるけど決して忘れ
ません。

お父さん、お母さん、これまで大切に育ててくれてありがとう。今まで大変なことや迷惑をかけ
たこともあったと思うけど、それでも私たちが成長できたのはお父さんやお母さんが温かく見守り
支えてくれたからです。これからもお世話になりますがよろしくおねがいます。

私たちは御菌中学校で学び、今日ここで卒業することができていることを誇りに思います。そしてこ
の御菌中学校を離れ広い世界に羽ばたき、自分たちの目指す未来へ向かって歩き出します。

最後になりますが、改めて三年間、支えてくださった全ての方へ感謝を込めて、答辞とさせてい
たきます。

令和七年三月七日 卒業生代表 東爪蓮